

# まちづくりDXの施策紹介

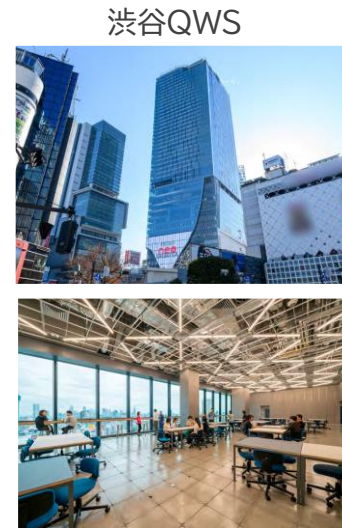
- 都市空間DX
  - デジタル技術を活用した地方都市と大都市の交流・連携の促進による都市再生の推進
  - 公園管理におけるデジタル技術導入の推進(パークマネジメントDX)
  - 自動運転等の次世代都市交通サービスに対応したインフラ再構築の推進
- エリマネDX
  - エリマネDXの主体となるまちづくり団体のデジタル・ケイパビリティ強化のためのガバナンスの仕組み構築
  - 面整備・施設整備や都市再生と合わせた都市サービスの開発・高度化の一体的支援
  - エリア内外の官民データ連携やサービス創出を図る仕組みの構築、支援

## デジタル技術を活用した地方都市と大都市の交流・連携の促進による都市再生の推進:施策(1-2)

(地方都市と大都市を最先端技術<5G等>で繋ぐオープンイノベーション拠点等の整備)

### (1) 施策目的及び概要

- 地方からデジタルの実装を進め、地方と都市の差を縮めることで都市の活力と地方のゆとりの両方を享受できる都市環境を整備するため、地方都市と大都市を最先端技術<5G等>で繋ぐオープンイノベーション拠点整備や大学連携による起業支援等、ハード・ソフト両面から、デジタル技術を活用した都市再生を推進する。
- 具体的には、内閣府等とも連携しながら、地方都市では民間都市開発事業への支援等により、都市機能の集積と魅力の向上を図るとともに、大都市では国際競争力の強化に資する優良な都市開発事業を促進しつつ、イノベーション拠点形成への支援(大学連携による起業支援・人材育成等を含む)をはじめ、デジタル技術を活用した地方都市と大都市の交流・連携を促す仕組みの創設、および支援パッケージを検討する。



5Gの無線通信設備と4K高精細映像設備を新潟・渋谷で整備。

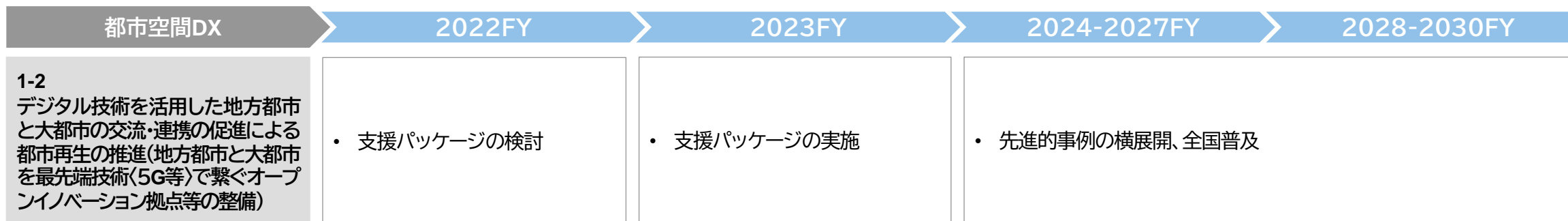


NINNOと渋谷QWSに入居するベンチャーキャピタルや渋谷QWSと連携する大学機関とをデジタル技術を介してマッチング

新潟県のほか、愛媛県、長崎県、富山市、磐梯町、佐世保市の6自治体が入居。首都圏との交流・連携拠点として活用。

例)NINNO(新潟市)と渋谷QWS(渋谷区)の連携

### (2) ロードマップ

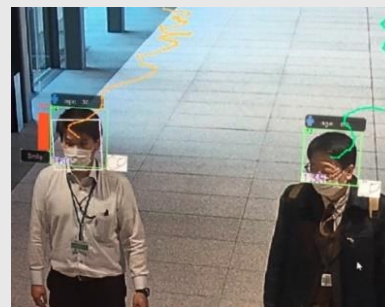


## 公園管理におけるデジタル技術導入の推進(パークマネジメントDX):施策(1-6)

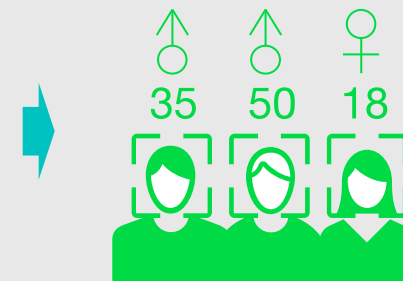
### (1) 施策目的及び概要

- デジタル化が急速に進展する中、都市公園の管理運営についてもAI,IoT等の新技術を用いた効率化やサービスの向上が求められている。
- 国営公園では、国営飛鳥・平城宮跡歴史公園(平城宮跡区域)において、令和元年度より、新技術を活用し公園サービスの向上を目指す社会実験として「パークスマートチャレンジ」を実施。
- その結果を踏まえつつ、更なる取組の深化を図るため、他の国営公園もフィールドに追加し、管理運営のスマート化の実証実験を行い、その成果をとりまとめ、一般の都市公園に周知し、実用化を後押しする。

### パークマネジメントにおけるデジタル技術活用の例



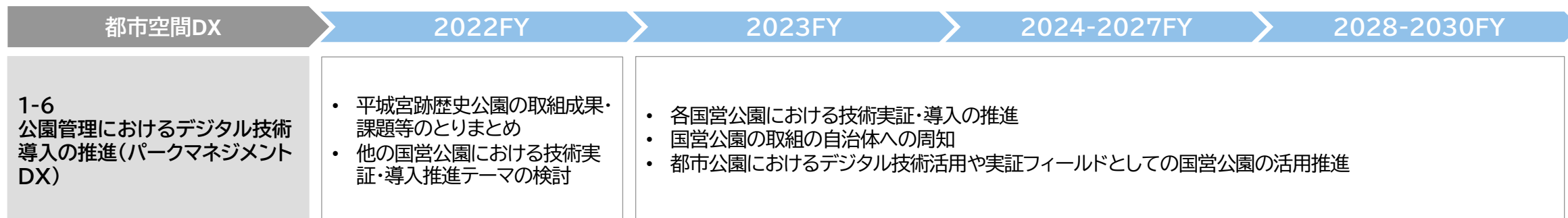
撮影画像から  
人物や顔を自動認識



通行人数や  
属性を分析

カメラ映像等による人流解析の結果をもとに、ターゲット層を明確にしたイベントを実施するなど公園の管理運営に活用

### (2) ロードマップ



## 自動運転等の次世代都市交通サービスに対応したインフラ再構築の推進:施策(1-10)

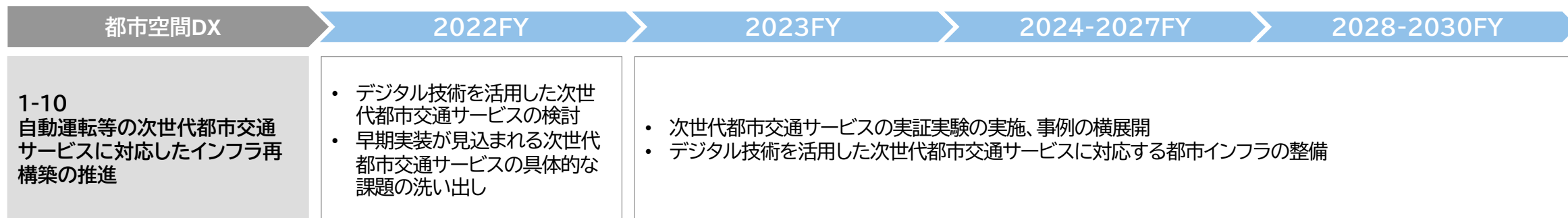
### (1) 施策目的及び概要

- 自動運転等の次世代都市交通サービスの普及を見据え、これらの実装を支える都市施設の構造、設備、管理、安全性に関する実証を行うことにより、インフラの再構築を推進する。
- まずは、駐車場や専用走行空間といった限定空間内での自動運転など、早期実装が見込まれる次世代都市交通サービスについて、実装にあたっての課題の洗い出しを行い、具体的な課題解消方策を検討するため、実証実験を行う。
- 実証実験で得られた都市施設整備や安全性確保等に関する知見をもとに、事例の横展開を図るとともに、次世代都市交通サービスに対応する都市インフラ整備を行う。

自動運転導入を見据えた街路空間のイメージ



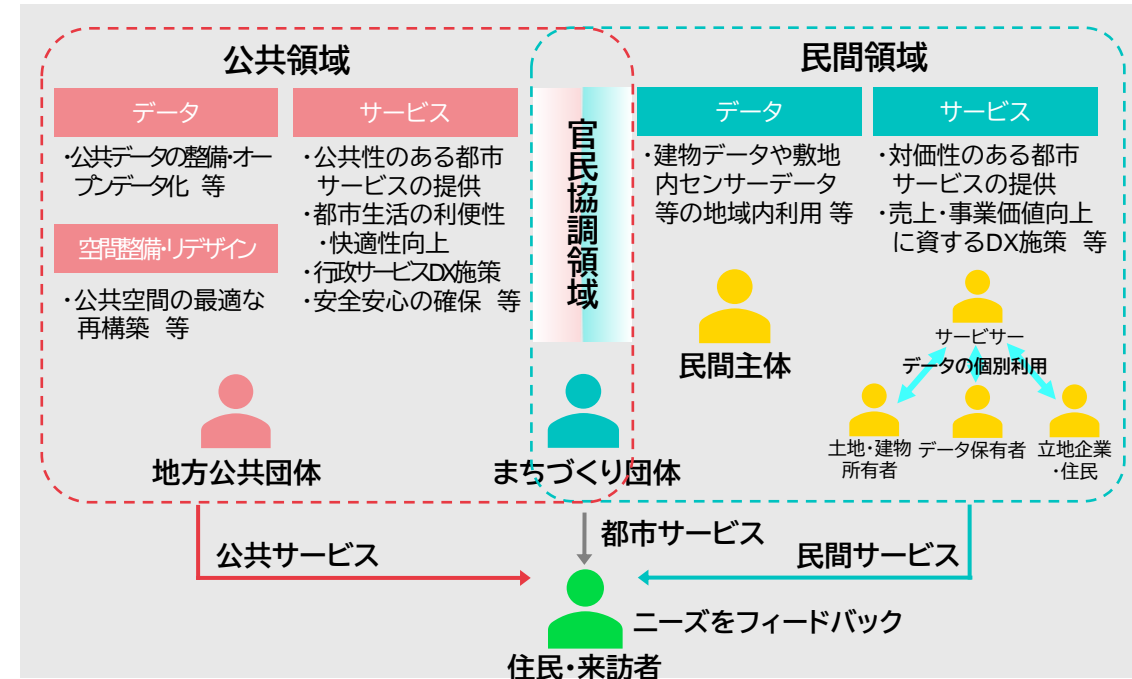
### (2) ロードマップ



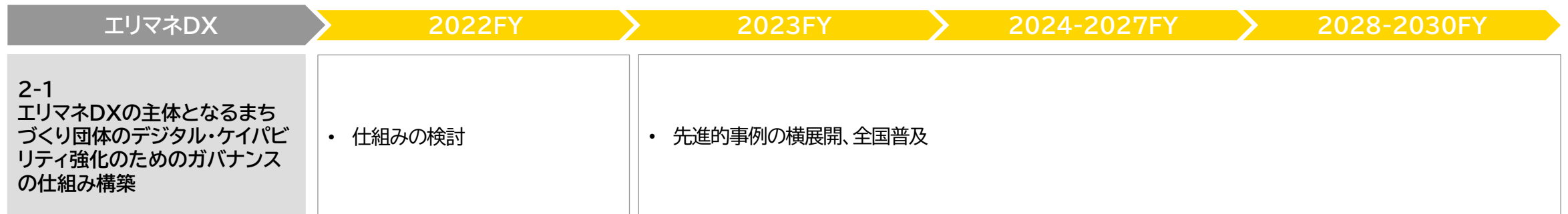
## エリマネDXの主体となるまちづくり団体のデジタル・ケイパビリティ強化のためのガバナンスの仕組み構築:施策(2-1)

### (1) 施策目的及び概要

- エリアマネジメントにおいて、地域で集めたデータを活用して、多様な市民ニーズを的確に捉えたきめ細やかな都市サービスを実現するため、まちづくり団体における公共及び民間データの収集等を可能とするガバナンスの仕組みの構築を進める。
- 具体的には、エリアマネジメント活動におけるデジタル技術の活用やデータの地域循環等を担う人材の創出・強化を図るとともに、データの取得・連携や利活用に係る官民の役割分担の明確化、法令順守やセキュリティ確保の徹底等、ガバナンスの仕組みを検討する。



### (2) ロードマップ

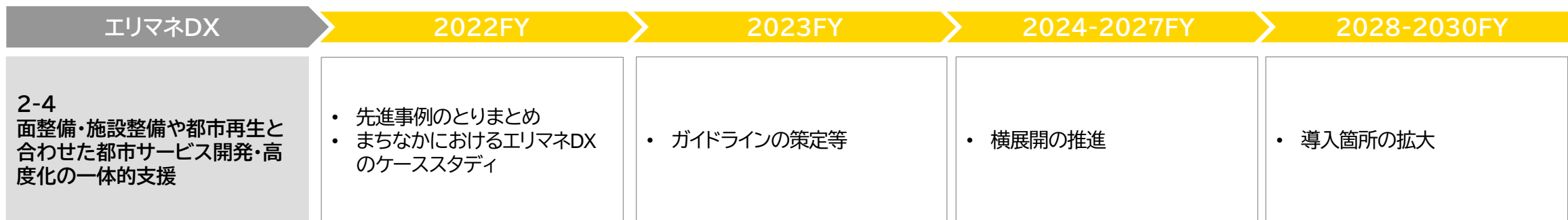


## 面整備・施設整備や都市再生と合わせた都市サービスの開発・高度化の一体的支援：施策(2-4)

### (1) 施策目的及び概要

- 都市のコンパクト化に伴う施設整備や、都市の既存ストック利活用等と合わせたデジタル技術の導入により、都市サービスの高度化を図り、エリマネDXを推進する。
- 具体的には、公共公益施設の整備等と合わせたシェアモビリティの導入、まちの情報発信・共有のためのシステム整備等を行うことで、高度な都市サービスを提供し、エリアの価値の向上を進める取組に対して支援を行う。
- こうした取組を広めるため、先進事例調査やケーススタディ等を行うとともに、ガイドラインの策定等実施する。

### (2) ロードマップ



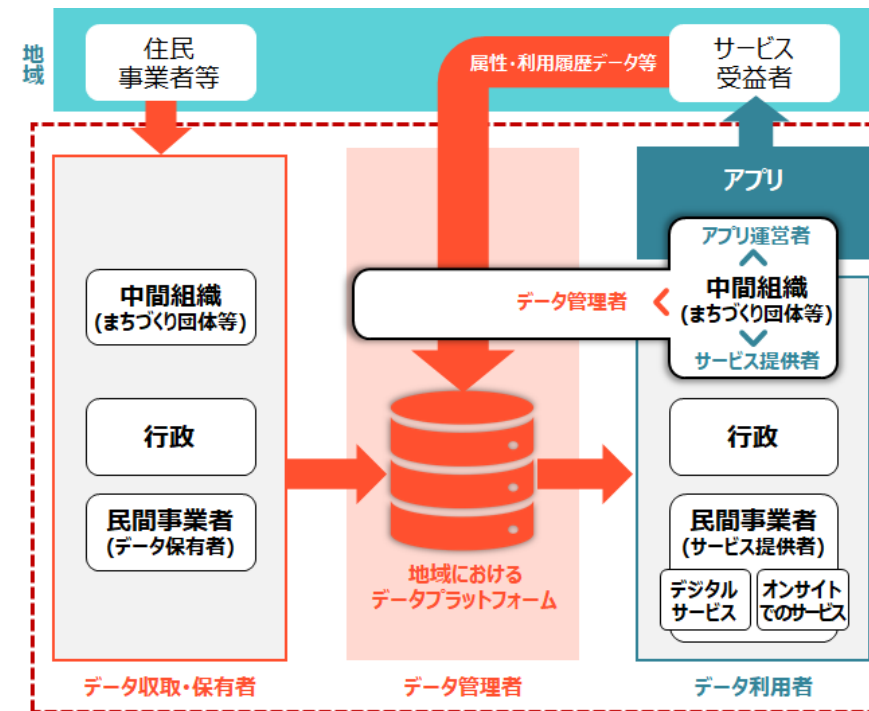
### まちなかにおける都市サービス導入のイメージ



## エリア内外の官民データ連携やサービス創出を図る仕組みの構築、支援:施策(2-7)

### (1) 施策目的及び概要

- エリマネDXの導入促進を図るため、エリア内外の官民データ連携やサービス創出を図る仕組みの構築を進める。
- 具体的には、エリア内外の様々な官民データの収集・分析を可能とし、サービスの向上に繋がることを目的としたデータ連携基盤等の導入を目指すまちづくり団体等の取組について、重点的に財政支援を行うなど、デジタル技術を活用したエリマネ活動の基盤整備を促進する。
- また、様々なデータ連携基盤等の開発・リリースを促進するとともに、デジタル技術の導入・活用を検討するまちづくり団体等に対して先進的事例の横展開を進め、全国普及を図る。



データ連携基盤整備のイメージ

### (2) ロードマップ

